

慣用句を使ってみよう

小学校3年 国語
「慣用句を使おう」
教科・領域での活用

ねらい

- 慣用句を知り、意味や使い方を調べることができる。
- 慣用句を使った文を作ることができる。

学習展開

- ① めあての確認、慣用句クイズ
- ② 教科書に載っている慣用句の意味を国語辞典で調べる。
- ③ 知っている慣用句を使って短い作文をする。
- ④ 他の慣用句を調べるために、慣用句関連の図書を利用し、理解を深める。

(慣用句クイズ)

☆正しい意味を選びましょう。

「頭を抱える」

- ① 頭が痛い
- ② こまってなやむ
- ③ 頭をあらう

☆___に入る体の部分を書きましょう。

- ① ___が痛い (注意されて気まずい)
- ② ___を丸くする (びっくりする)

司書教諭と学校司書の関わり

- 指導のポイントを共有し、学習で使用する本を学校司書に事前に選んでもらう。
- 司書教諭が国語辞典の使い方を指導する。
- 司書教諭が慣用句を用いた例文の提示と、作文指導を行う。

指導のポイント

- 一人一冊国語辞典を準備し、活用できるようにする。
- 一人一冊以上慣用句に関わる本を準備する。
- 慣用句を楽しく学ぶためにクイズにしたり、作文をするときの例文を示したりする。

資料

さくらももこ (2002) 『ちびまる子ちゃんの慣用句教室』 集英社
山田繁雄 監修 (1998) 『まんが慣用句なんでも事典』 金の星社 等